



今できることを

3月13日（金）

臨時休校措置が取られてから約2週間が経過しました。本校の在校生はこの期間をどのように過ごしているのか気になっています。2月28日（金）にも話したように、このような時だからこそ一人一人が自覚をもって生活することが大切です。

ピンチをチャンスに変えるような強かさこそ「為桜魂」です。今こそ自分のやるべきことを見失わずに行動してほしいと思います。

まず、学習においては、時間が足りなどの理由で、じっくり予習や復習ができなかった部分に取り組んでください。例えば、英語の文法で苦手な分野を参考書や問題集で克服するとか、教科書を最初から音読してみるとかです。始まるまでは気が進まなくても、初めて見ると新たな発見があるものです。

体力維持にも工夫が必要です。家の周りを走ってみたり、補強運動を工夫するなど方法はいろいろあります。インターネットで検索すると様々なトレーニング情報が手に入ります。試しに“スタビライゼーション”を検索してみてください。場所がなくても効果的なトレーニングで体力維持が可能です。

重要なのは、自分から何とかしようという能動的な行動を起こすことです。CMに流れている「やる気スイッチ」を押すのは自分自身です。「為桜魂」を持つ下妻一高生ならできます。

読書も勧めたいと思います。時間がある今がチャンスです。“アルケミスト”（パウロ・コエーリョ），“君たちはどう生きるか”（吉野源三郎）“本物の教養”（出口治明）など読んでほしい本はたくさんありますが、自分の興味で選べばよいと思います。“読書する人だけがたどり着ける場所”（齋藤孝）に足を踏み入れてみてください。

